

① スポーツ・文化大会出場補助金について

本町在住の方が、予選または選抜を経て行われるスポーツ大会へ出場することに対し交付される補助金と、文化関係の大会等に出場することに対し交付される補助金について以下の質問を行う。

- (1) 長崎市、時津町では高校生は小中学生への補助金と同額であるのに対し、本町では高校生は社会人への補助金と同額となっている。本町でも高校生への補助金の額は小中学生と同額にできないか。
- (2) 本町の補助額は長崎市、時津町と比べて低いと思う。近隣の自治体と同等まで引き上げるべきと考えるがどうか。

② 本町の公園整備について

本町はベッドタウンとして発展してきたことは周知の事実だと思われるが、ベッドタウンにしては公園の整備が物足りないと感じる。また移住促進などの観点からも、公園整備の充実は必要だと感じる。そこで、以下の質問をする。

- (1) 町内の公園には大型遊具が少ないと感じる。平日は町外で働いている若い夫婦が、土日も町外の大型遊具がある公園に子どもを遊びに連れていくために、町外へ出かけているという話を聞きました。本町に住んでいる理由が薄れると残念そうでもあるし、怒ってもいるようでした。若い子育て世代の方にこんな気持ちにさせてはいけないと感じます。今後、町内の公園に大型遊具を設置していく考えはあるか。
- (2) 小学校の校庭に大型遊具を設置すれば、平日は小学生が利用でき、土日には誰でも利用できると思います。小学校の校庭に大型遊具を設置し、土日には校庭を、幼児や児童が大型遊具を楽しめる公園として使用する考えはないか。
- (3) 現在、町内の多くの高齢者が健康づくりも兼ねて、グランドゴルフを楽しんでいるようです。「とうけいながよ」によると令和3年度での百合野地区の百合野、百合野第一、百合野第二の3自治会で合わせて約1,250世帯、約2,730人、本町の約6.8%が住んでいますが、グランドゴルフのロングコースを楽しめる大きさの公園がありません。百合野地区に大きな公園を整備することは百合野地区の住民の願いではありますが、当面の対応として、高田小学校の校庭を、土日は高齢者がグランドゴルフを楽しめる公園として使用する考えはあるか。